



# ひまわり組だより 6月号



こひつ保育園 令和5年6月20日 担当 熊澤

保育園の紫陽花がきれいに色付き 梅雨の訪れを感じる季節となりました。

ある日の室内遊びの出来事です。保育者が子ども達の遊びを見守りながら、牛乳パックでボールのレーンとピンを作っていました。保育者が完成した物を持ち奥の保育室に移動すると顔を見合わせながら「何だろう?」「行ってみようよ。」と、子ども達のわくわくした表情が声から溢れていました。少しずつ組み立てが進み形が見えてくると知っている子が「ボールだ!!!」と気づきました。「ボールって?」と頭の中にはこたマークの子もいましたが、「ボールでピンを倒すの。やったことあるよ。」と嬉しそうに説明していました。保育者がボールを転がす板を「レーン」倒す的を「ピン」と名称を教えると覚えた子が早速泣いていました。

少し話は逸れますが、子ども達の成長過程で「こたば」はとても大切な物事の一つです。クラスでも「こたば」が出て来なかったため起きてしまうトラブルも少なからずあります。意味も知らずに使って相手を傷付けてしまうこともあります。日常の中で会話を楽しみながら、「こたば」を知る機会を設けやり取りを楽しめるようにしていきたいです。

